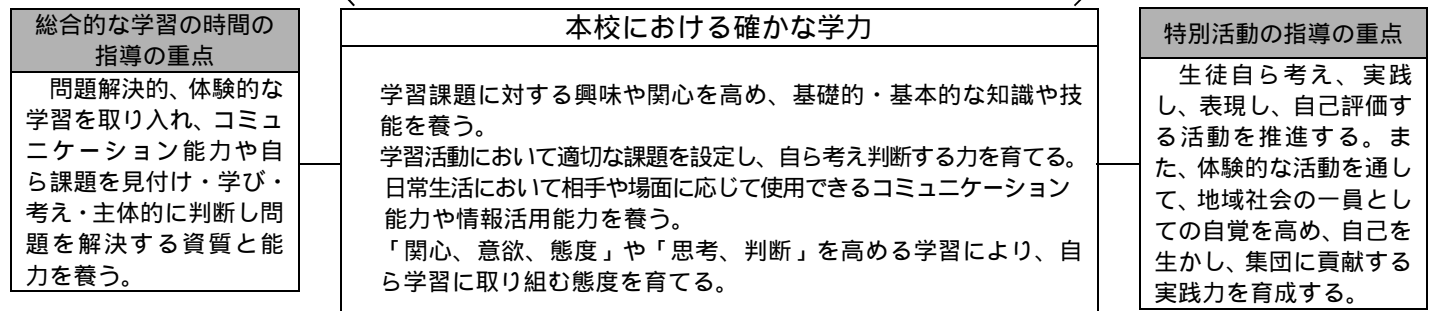
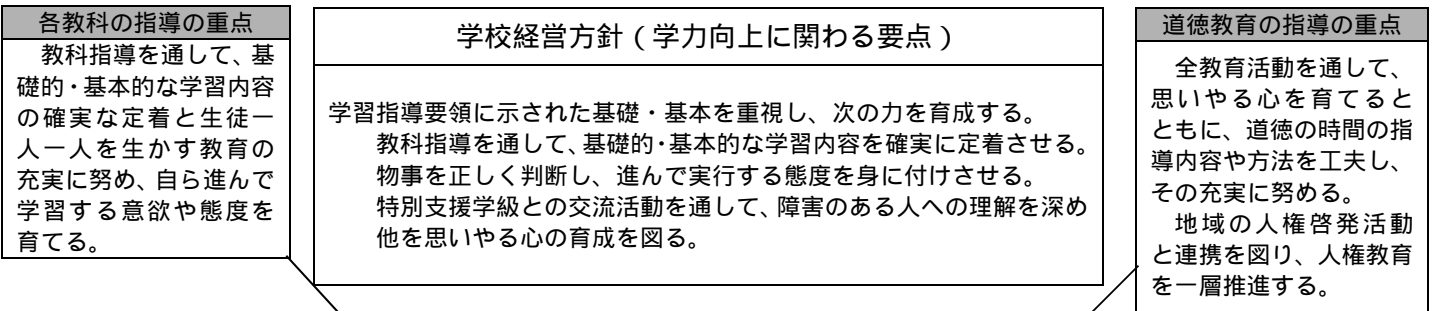
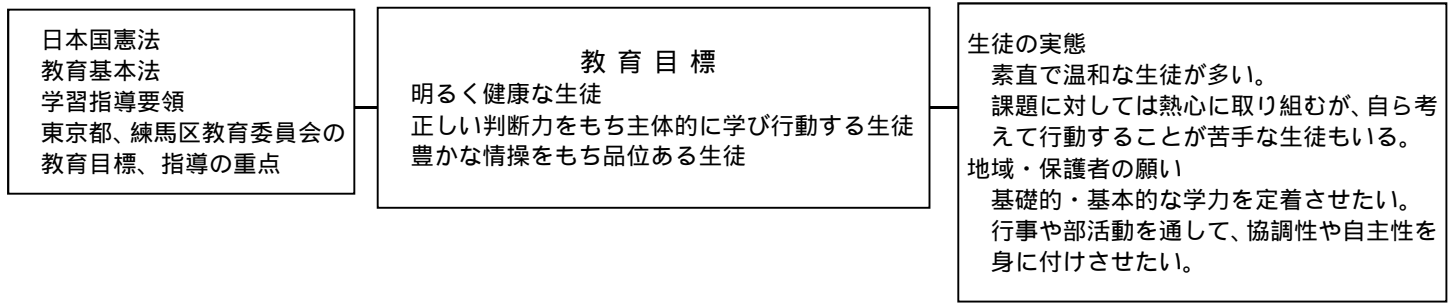


平成 27 年度

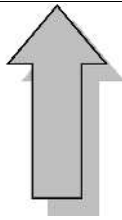
授業改善推進プラン

練馬区立石神井中学校

1 学力向上を図るための全体計画



進路指導の重点
 総合的な学習の時間を充実させ、自分らしい生
 き方を実現しようとする態度を育てる。3年間を
 見通した計画的・系統的な進路指導とキャリア教
 育を推進し、自らの進路を選択する能力を育成す
 る。



生活指導の重点
 基本的な生活習慣の定着と規範意識の高揚を図
 る。また、生徒の内面を重視した教育相談の充実に
 努め、自ら考え、判断できる生徒を育成する。

授業改善に向けた具体的な取り組み				
わかりやすい授業づくりに 取り組む。	個に応じた指導を重視 し、基礎学力の定着を 図る。	学校図書館の整備 に努め、言語に関す る能力を育成する。	各教科の指導・評価計画 を見直し、より適切な評 価・評価を行う。	3年間を見通した計画的・系 統的な進路指導とキャリア 教育を推進する。
互いに授業力を高め合う 研究授業、わかりやすい授 業を実現させる教材や指導 法の開発を校内研修の中に 位置付け、計画的に実施す る。 7月に実施する生徒の授 業評価アンケートや学力調 査の結果を基に、夏季休業 終了までに授業改善プラン を作成する。 理数授業特別プログラム 実施校や特別支援学級発表 校として内容を検証し、研 究主題に迫る授業を展開す る。	区の学力向上支援講師 や学校生活支援員を活用 した複数教員による指導 体制を整備し、個に応じ たきめ細かな指導を行 う。 夏季休業中・放課後・ 定期考査前に補充教室・ 補習教室・質問教室等を 計画的に実施する。 数学の習熟度別授業や 英語の少人数授業の指導 計画を検討し、次年度の 実施につなげる。	学校図書館運営 計画を作成し、図書 室の整備とともに、 学習センターとし ての利用を図る。 全校で朝の読書活 動を推進する。	教育課程説明会では、 評価・評価の説明や配付 資料の工夫に努め、より わかりやすく説明する。 より信頼度の高い評 価・評価にするための検 証作業を学期末ごとに 実施する。 適正な評価・評価のあ り方について研修を深 め、それらを検証作業後 の評価・評価に生かす。	総合的な学習の時間を通 して、様々な分野の職人・芸 術家・専門家を講師に招いた 講演会を実施し、生徒に広い 視点から自分の進路を考え させる。 本校の実態に即した進路 資料や進学資料を作成し、そ れらを有効に活用する。 職業調べ、職場訪問、職場 体験、上級学校訪問等を計画的 に実施し、その内容をまと め、発表する機会をつくる。